印象派―絵画を変えた画家たち

三浦篤

はじめに

1．第1回印象派展（1874）と新しい様式、技法

パリ、カピュシーヌ大通り
35番地ナダールの写真
スタジオ

SOCIÉTÉ ANONYME

DES ARTISTES PEINTRES, SCULPTEURS, GRAVEURS, ETC.

PREMIÈRE

EXPOSITION

1874

35, Boulevard des Capucines, 35

CATALOGUE

Prix : 50 centimes

L'Exposition est ouverte du 15 avril au 15 mai 1874,
de 10 heures du matin à 6 h. du soir et de 8 h. à 10 heures du soir.

PRIX D'ENTRÉE : 1 FRANC

PARIS
IMPRIMERIE ALCAN-LÉVY
61, RUE DE LAFAYETTE

1874

MONET (Claude)

A Argenteuil (Seine-et-Oise).

95. Coquelicots.
96. Le Havre : *Bateaux de pêche sortant du port.*
97. Boulevard des Capucines.
98. Impression, *Soleil levant.*
99. Deux croquis.
Pastel.
100. Deux croquis.
Pastel.
101. Deux croquis.
Pastel.
102. Un croquis.
Pastel.
103. Déjeuner.

第1回印象派展のカタログ、1874年

ジャン＝ヴィクトール・ベルタン《イタリア風景》1812年

テオドール・ルソー《アプルモンの樫の木》1850-52年

コロー《モルトフォンテーヌの想い出》1864年

ジェローム《影の睨下》1873年

ジュール・ブルトン《崖》1874年

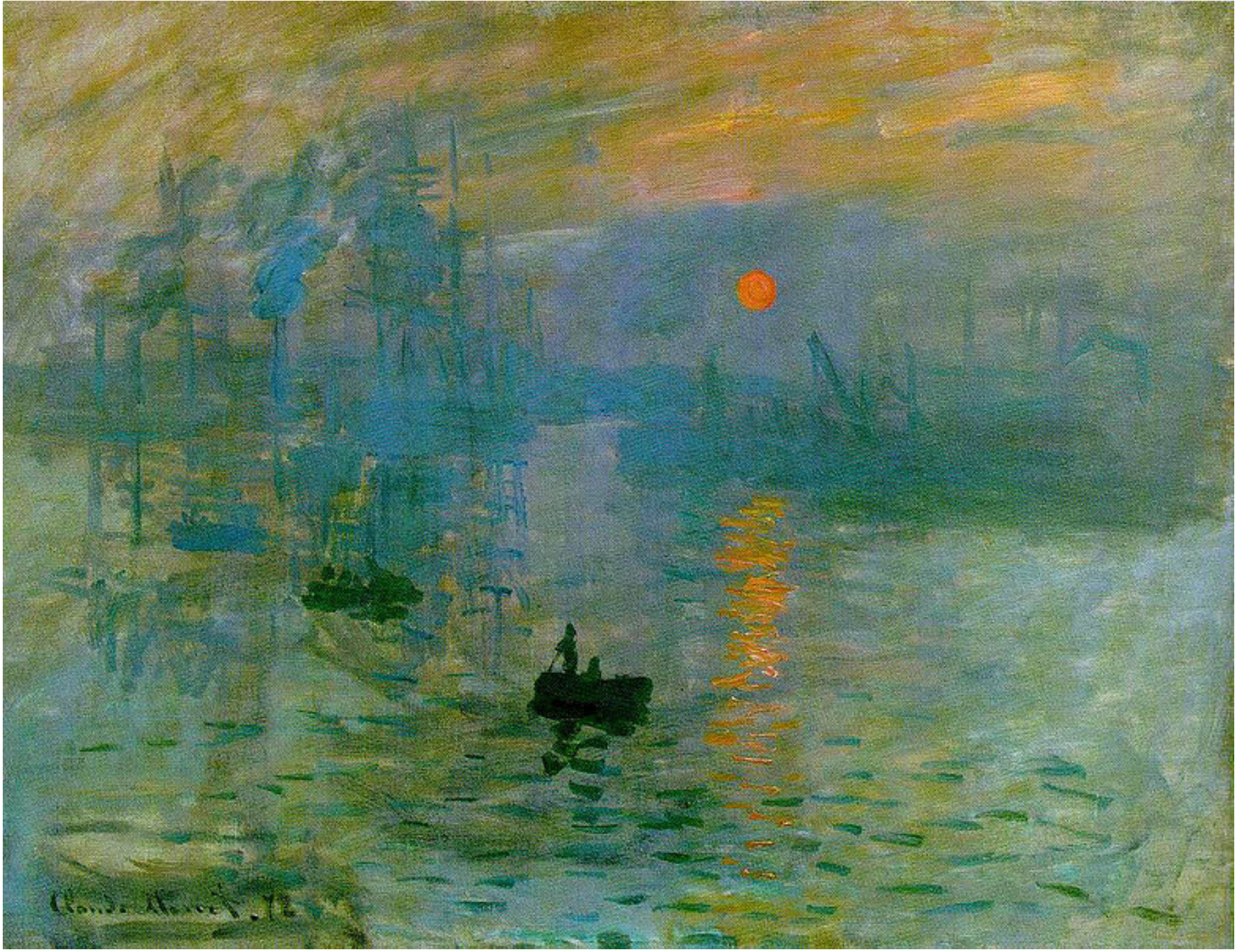
ブグロー《フローラとゼフュロス》1875年

ルノワール《踊り子》1874年

ピサロ《白い霜》1873年

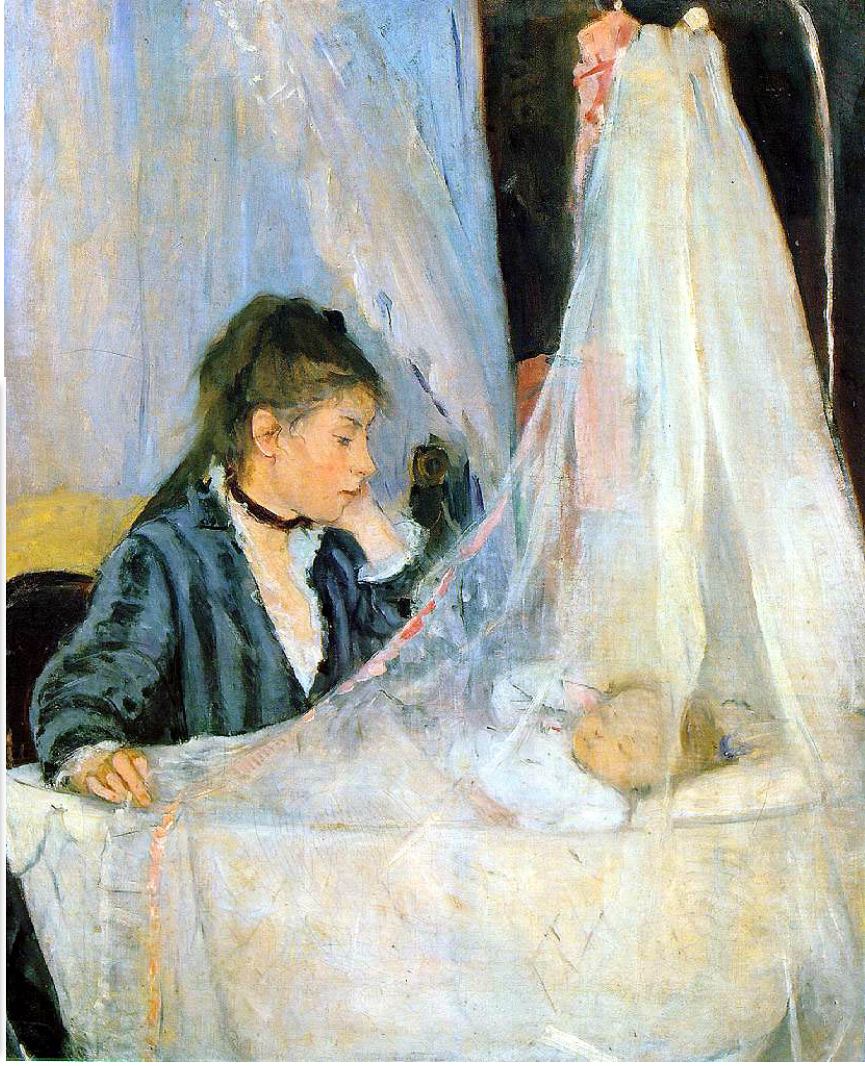
モネ《カピュシーヌ大通り》1873年

セザンヌ《首つりの家》1873年



モネ《印象、日の出》1873年

ドガ《地方の競馬場にて》1872年



ベルト・モリゾ《ゆりかご》1872年

ジェローム《影の睨下》1873年

ジュール・ブルトン《崖》1874年

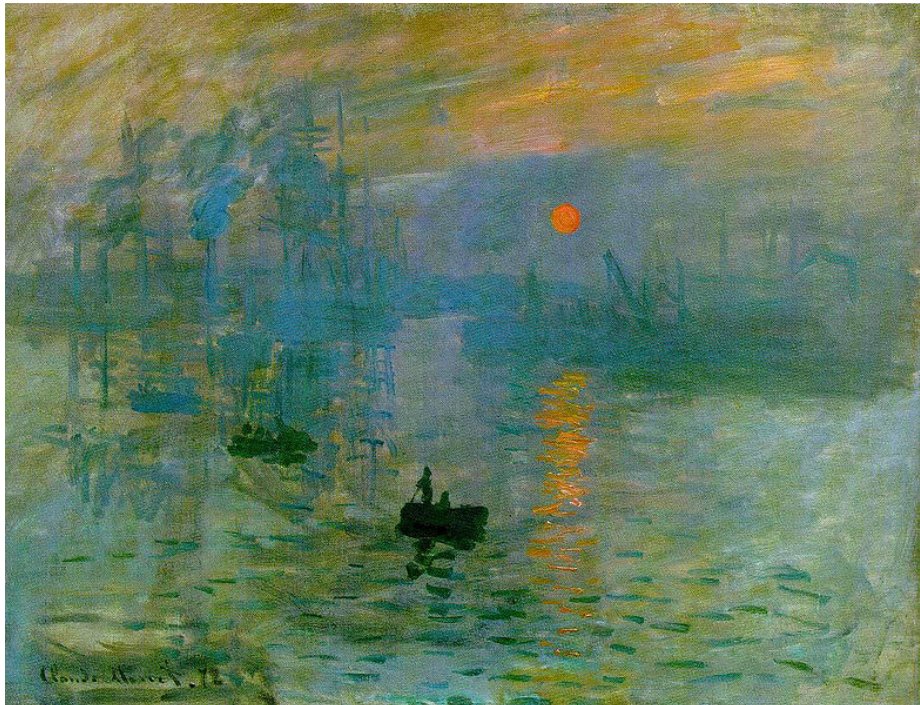
ブグロー《フローラとゼフュロス》1875年

ブグロー《漁師の娘》1872年

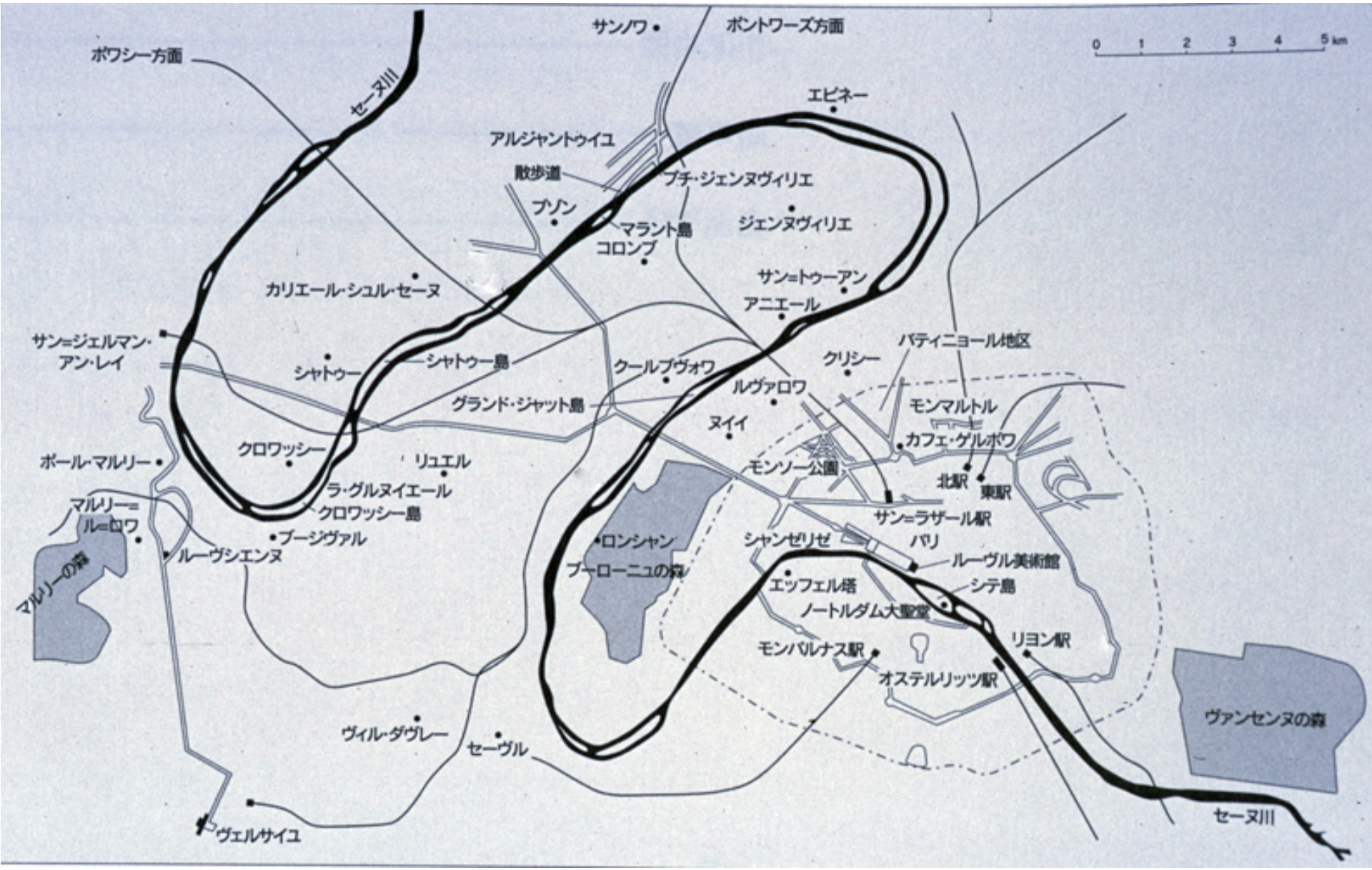
ジャン＝ヴィクトール・ベルタン《イタリア風景》1812年

テオドール・ルソー《フォンテーヌブローの森のはずれ》1850年頃

コロー《モルトフォンテーヌの想い出》1864年



２．近代都市パリと現代的な主題

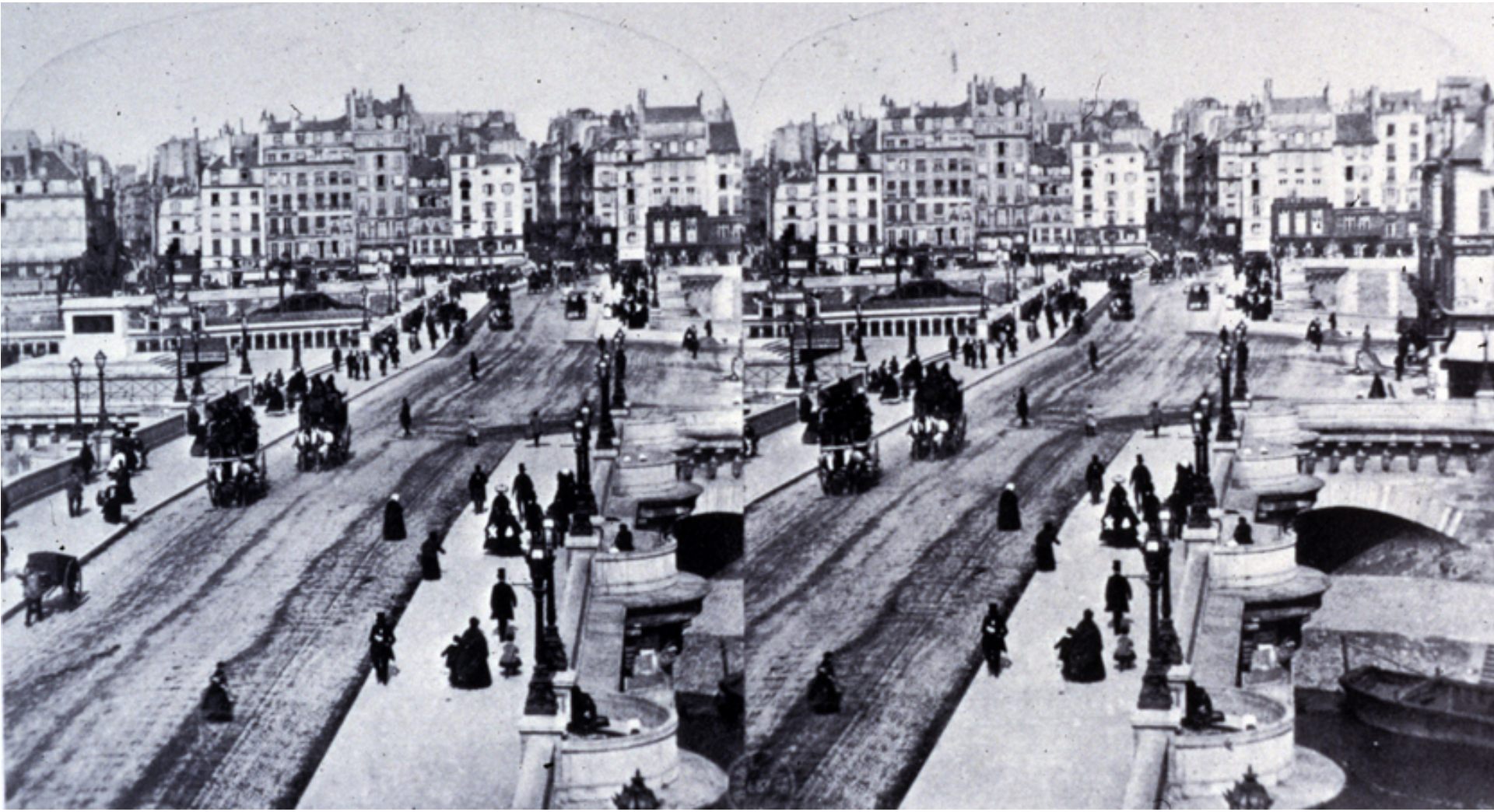

ポワシー方面
セーヌ川
サンノワ
ボントワーズ方面
0 1 2 3 4 5 km
エピネー
アルジャントゥイユ
散歩道
ブチ・ジェンヌヴィリエ
ブゾン
ジェンヌヴィリエ
マラント島
コロンブ
カリエール・シュル・セーヌ
サン=トゥーアン
アニエール
サン=ジェルマン・アン・レイ
シャトゥー
シャトゥー島
クールブヴォワ
クリシー
バティニョール地区
ルヴァロワ
グランド・ジャット島
モンマルトル
ヌイイ
カフェ・ゲルボワ
クロワッシー
リュエル
モンソー公園
ボール・マルリー
北駅
東駅
ラ・グルヌイエール
クロワッシー島
サン=ラザール駅
マルリー=ル=ロワ
ブージヴァル
ロンシャン
シャンゼリゼ
パリ
ルーヴシエンヌ
ブーローニュの森
ルーヴル美術館
エッフェル塔
シテ島
マルリーの森
ノートルダム大聖堂
リヨン駅
モンパルナス駅
オステルリッツ駅
ヴィル・ダヴレー
セーヴル
ヴァンセンヌの森
セーヌ川
ヴェルサイユ

パリとその近郊

JARDIN DES TUILERIES
Palais du Louvre
Ministère des Travaux Publics
Ministère de l'Instruction Publique
Grand Hôtel
La Trinité
Cirque
Opéra
Théâtre Français
Institut
Ambassade d'Allemagne
Ambassade d'Autriche
Ambassade de Russie
Ambassade de Bavière
Ambassade de Belgique
Ambassade d'Espagne
Ambassade d'Angleterre
Ambassade d'Italie
Ambassade de Turquie
Ambassade de Portugal
Ambassade de Suède
Ambassade de Roumanie
Ambassade de Grèce
Ambassade de Perse
Ambassade de Chine
Ambassade de Hollande
Ambassade de Suisse
Ambassade de Danemark
Ambassade de Mexique
Ambassade de Bolivie
Ambassade de Nicaragua
Ambassade de Salvador
Ambassade de Haïti
Ambassade de Colombie
Ambassade de Costa-Rica
Ambassade de Guatemala
Ambassade de Honduras
Ambassade de Paraguay
Ambassade de Pérou
Ambassade de Venezuela
Ambassade de Chili
Ambassade de Monaco
Ambassade de Liberia
Ambassade de Siam
Ambassade de Japon
Ambassade de Maroc
Ambassade de Zanzibar
Ambassade de Tunis
Ambassade de Libéria

モネ《ルーヴル河岸》1867

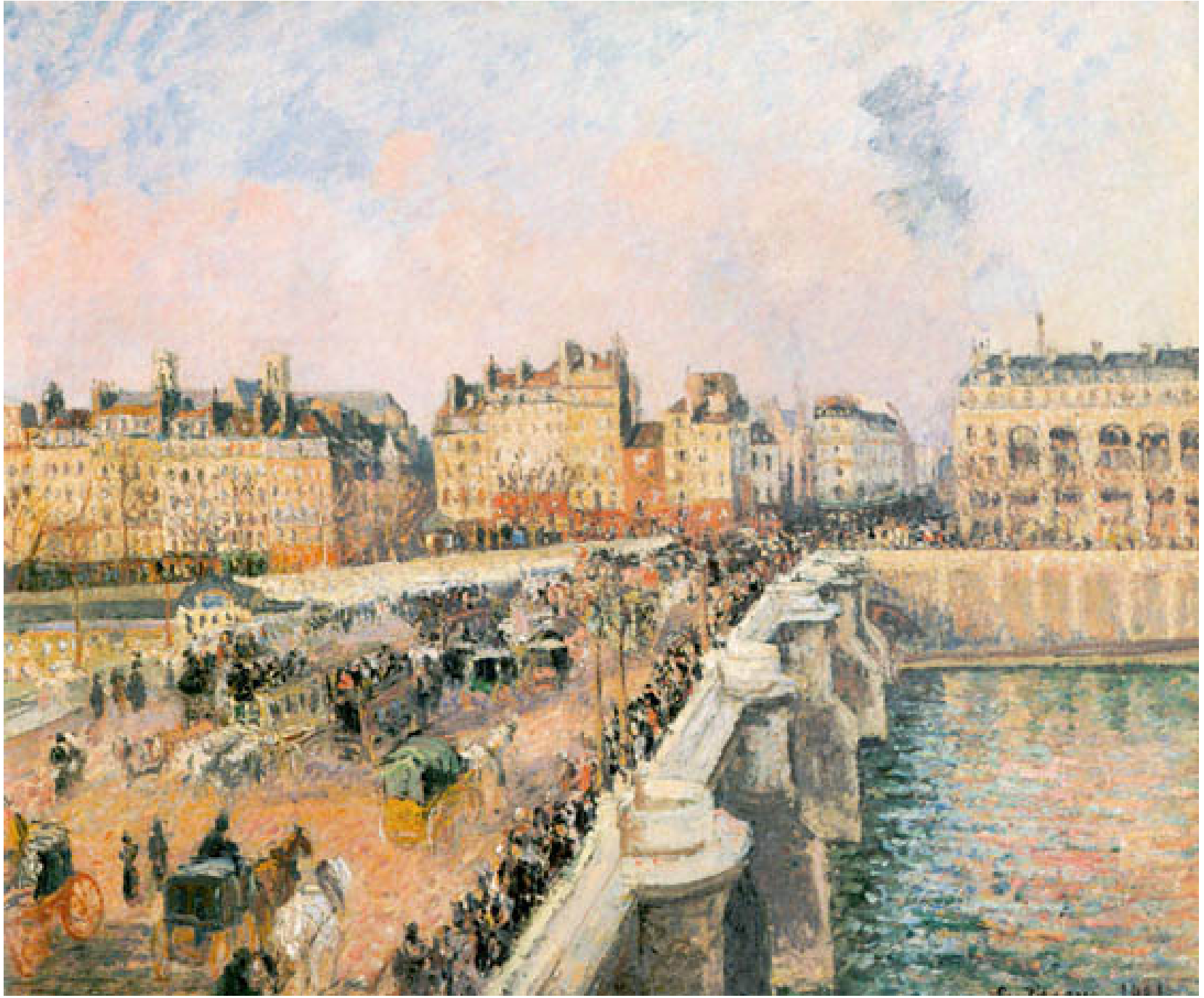
ルノワール《芸術橋》1867−68年



パリ、ポン・ヌフ、19世紀中頃

ルノワール《ポン・ヌフ》1872年

モネ《ポン・ヌフ》1871年



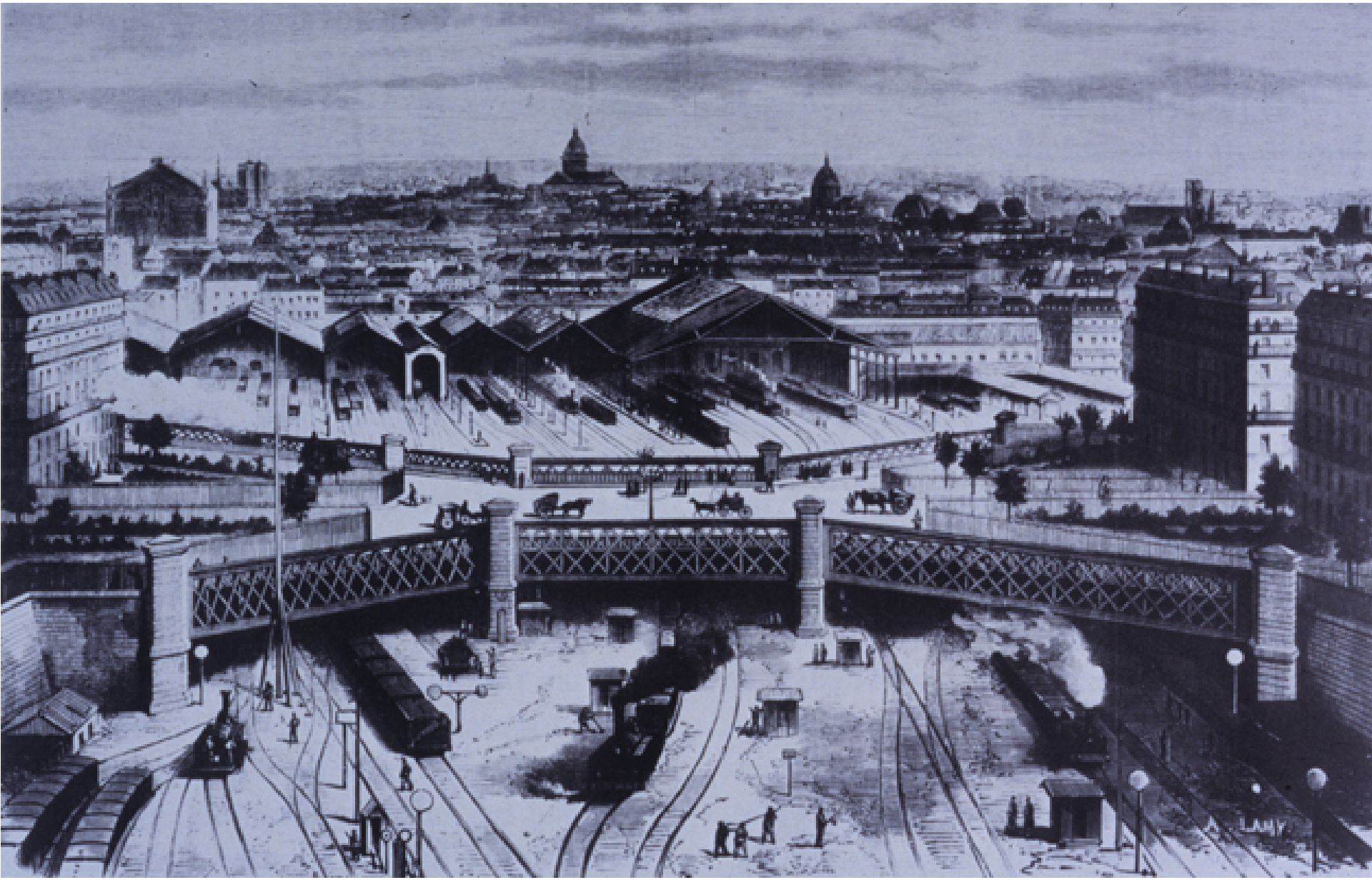
ピサロ《ポン・ヌフ、午後の太陽》1901年

マネ《テュイルリーの音楽会》1862年

ドガ《コンコルド広場》1875年

ルノワール《大通り》1875

カイユボット《パリの通り、雨》1877年

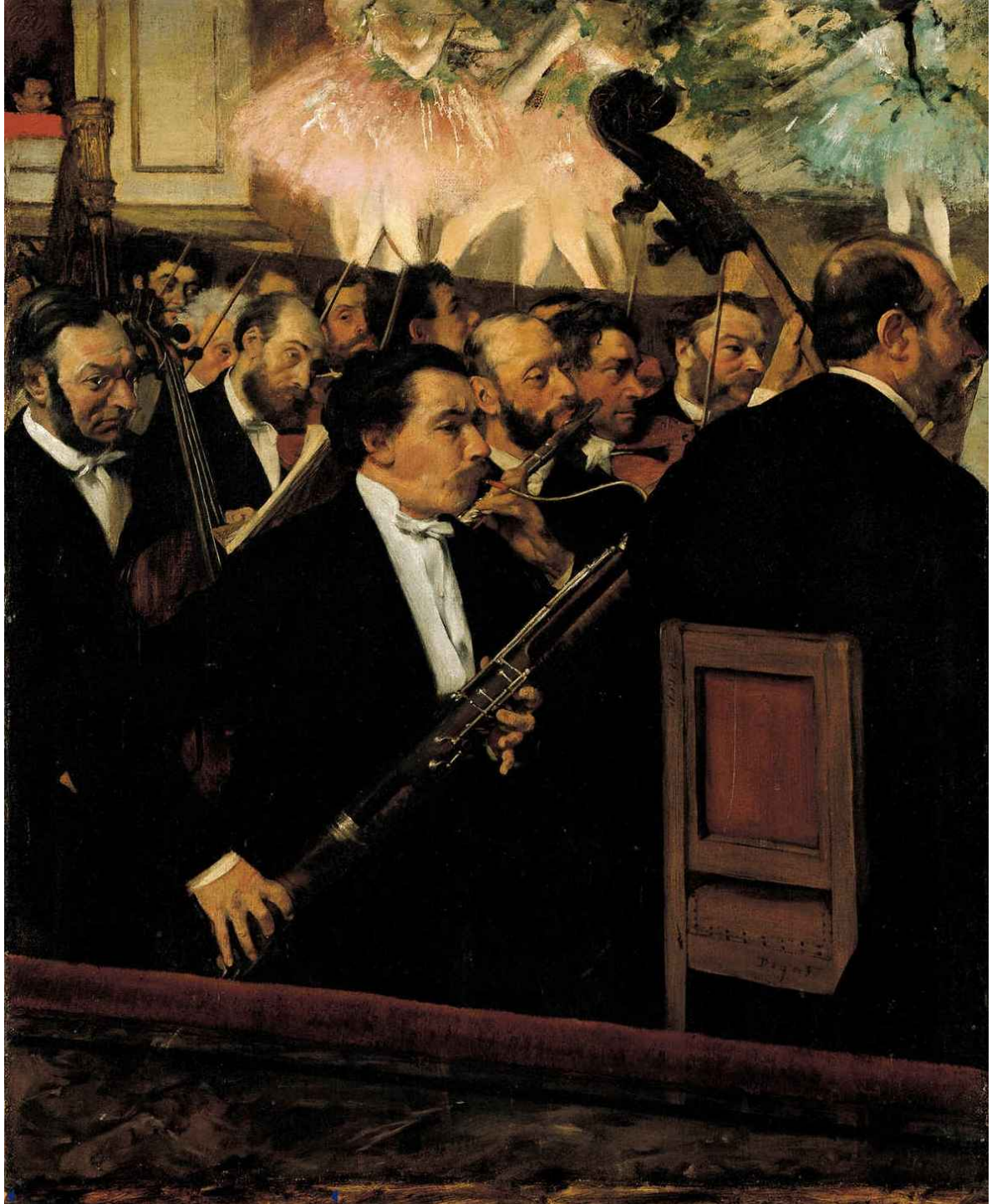


サン＝ラザール駅とヨーロッパ橋、19世紀後半

マネ《鉄道》1873年

モネ《サン＝ラザール駅》1877年

カイユボット《ヨーロッパ橋》1876年



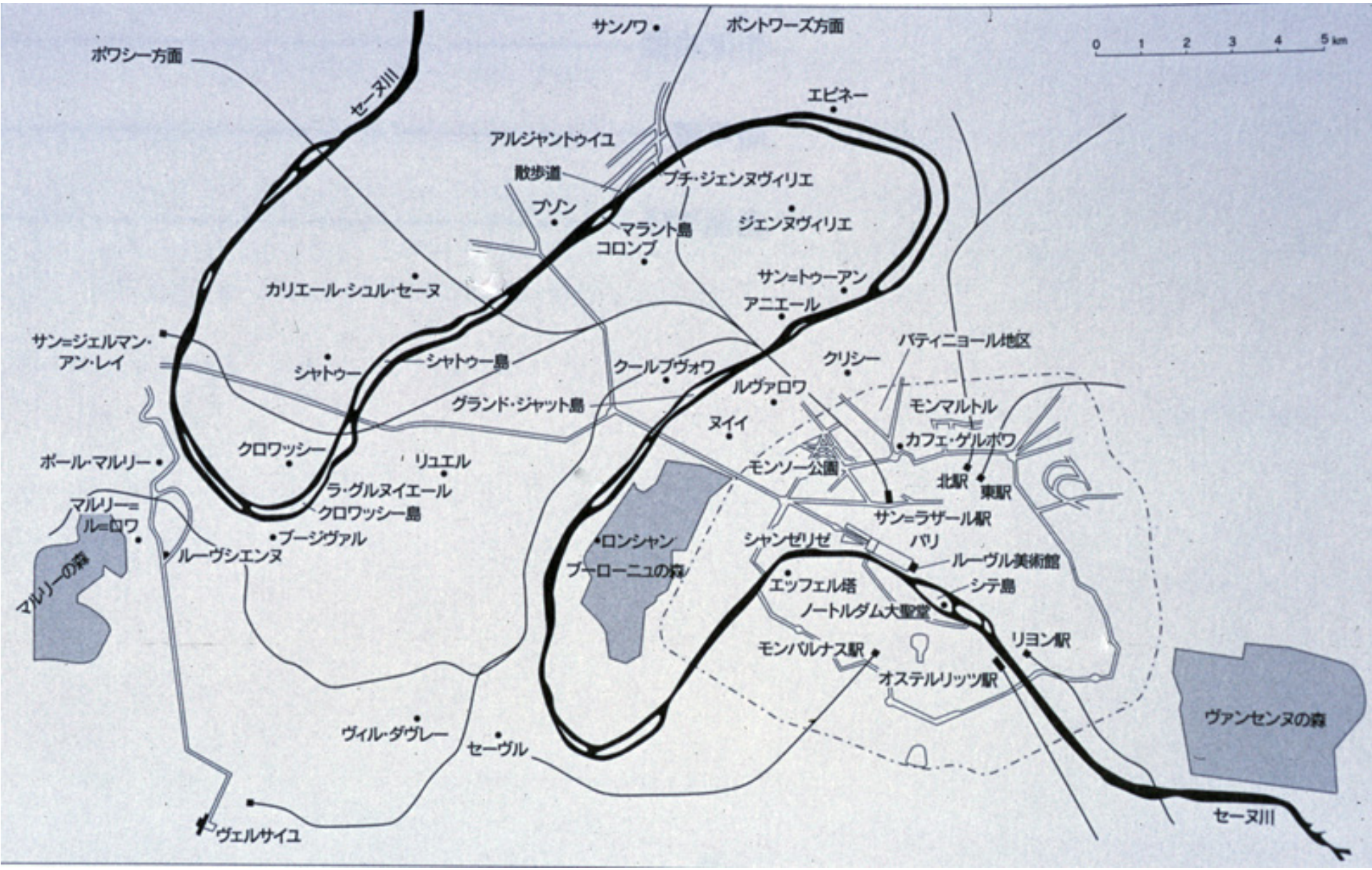
ドガ《オペラ座のオーケストラ》
1868-69年

ルノワール《ムーランド・ラ・ガレット》1876年

マネ《ロンシャンの競馬》1867年頃

ドガ《観覧席前の競馬騎手たち》1869-72年頃

３．パリ近郊のセーヌ河畔：工場と行楽地

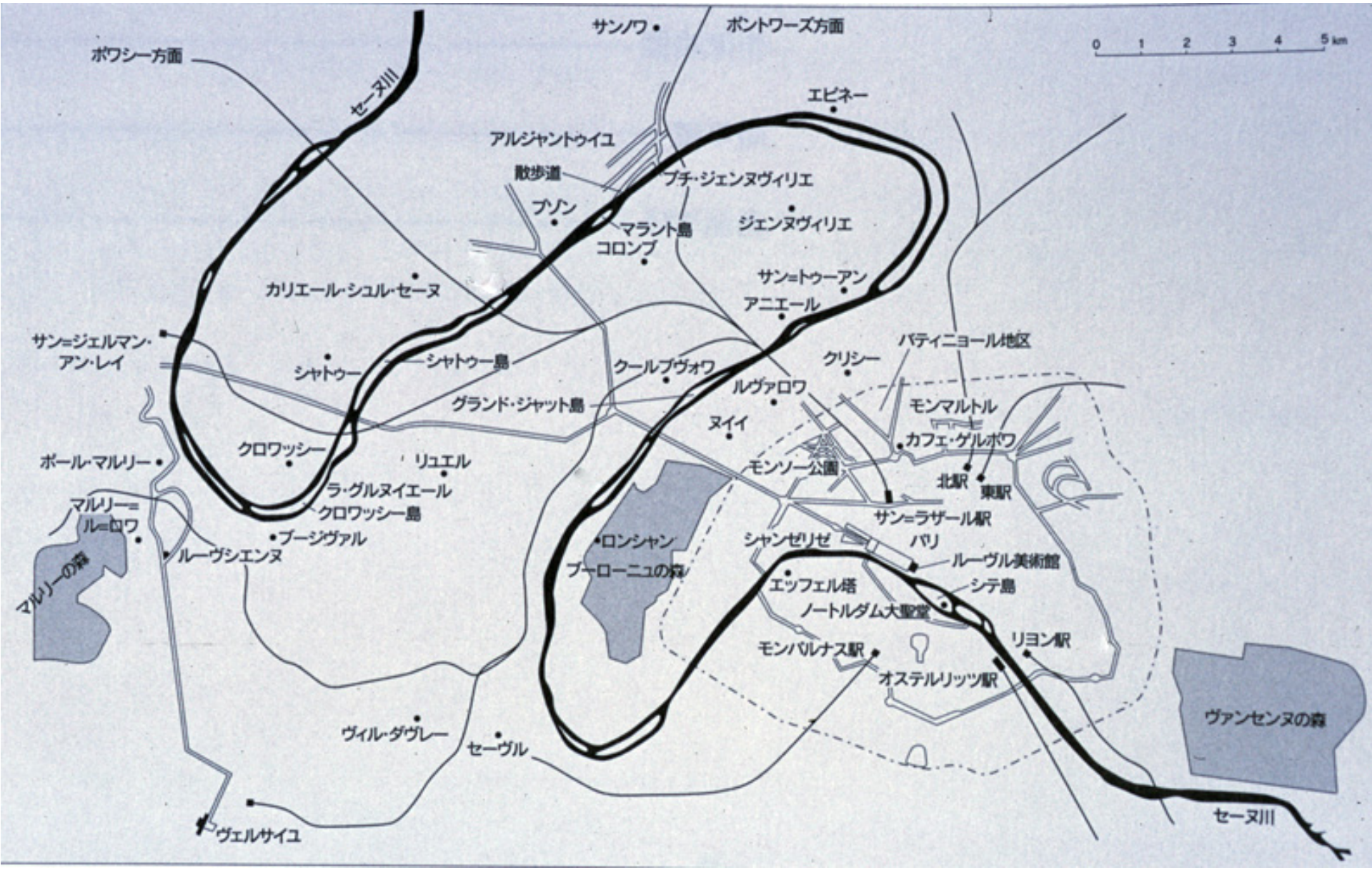

サンノワ
ボントワーズ方面
0 1 2 3 4 5 km
ポワシー方面
セーヌ川
エピネー
アルジャントゥイユ
散歩道
プチ・ジェンヌヴィリエ
ブゾン
ジェンヌヴィリエ
マラント島
コロンブ
カリエール・シュル・セーヌ
サン=トゥーアン
アニエール
サン=ジェルマン・アン・レイ
シャトゥー
シャトゥー島
クールブヴォワ
バティニョール地区
クリシー
ルヴァロワ
グランド・ジャット島
モンマルトル
ヌイイ
カフェ・ゲルボワ
クロワッシー
リュエル
モンソー公園
ボール・マルリー
北駅
東駅
ラ・グルヌイエール
マルリー=ル=ロワ
クロワッシー島
サン=ラザール駅
ブージヴァル
ロンシャン
シャンゼリゼ
パリ
ルーヴシエンヌ
ブーローニュの森
ルーヴル美術館
エッフェル塔
シテ島
マルリーの森
ノートルダム大聖堂
リヨン駅
モンパルナス駅
オステルリッツ駅
ヴィル・ダヴレー
セーヴル
ヴァンセンヌの森
セーヌ川
ヴェルサイユ

モネ《田園の列車》1872年頃

モネ《鉄道の列車》1872年

モネ《ラ・グルヌイエール》1869年

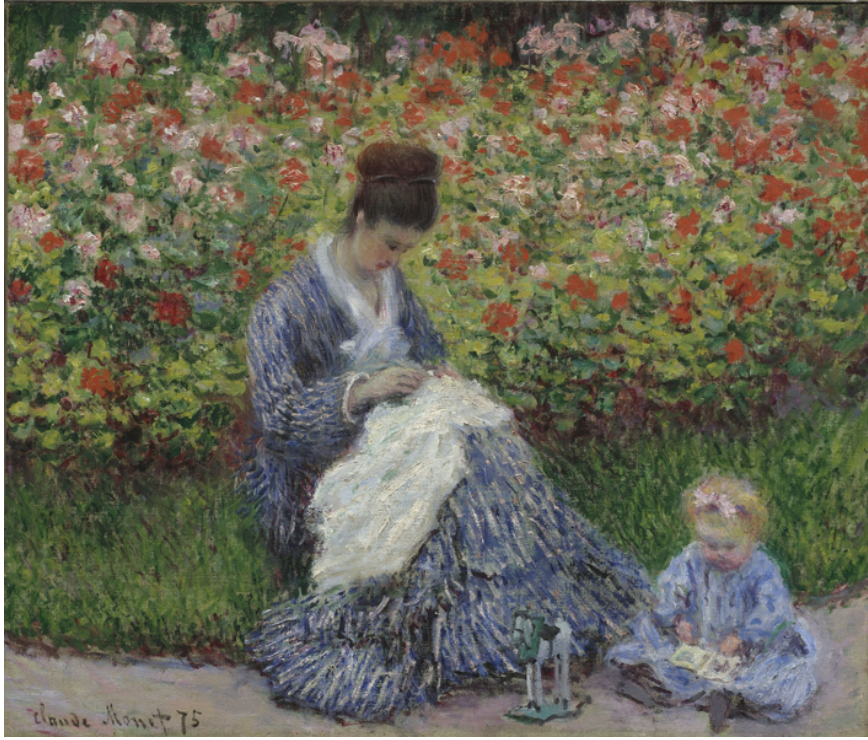
ルノワール《ラ・グルヌイエール》1869年


サンノワ
ボントワーズ方面
0 1 2 3 4 5 km
ポワシー方面
セーヌ川
エピネー
アルジャントゥイユ
散歩道
プチ・ジェンヌヴィリエ
ブゾン
ジェンヌヴィリエ
マラント島
コロンブ
カリエール・シュル・セーヌ
サン=トゥーアン
アニエール
サン=ジェルマン・アン・レイ
シャトゥー
シャトゥー島
クールブヴォワ
バティニョール地区
クリシー
ルヴァロワ
グランド・ジャット島
モンマルトル
ヌイイ
カフェ・ゲルボワ
クロワッシー
リュエル
モンソー公園
ボール・マルリー
北駅
東駅
ラ・グルヌイエール
マルリー=ル=ロワ
クロワッシー島
サン=ラザール駅
ブージヴァル
ロンシャン
シャンゼリゼ
パリ
ルーヴシエンヌ
ブーローニュの森
ルーヴル美術館
エッフェル塔
シテ島
マルリーの森
ノートルダム大聖堂
リヨン駅
モンパルナス駅
オステルリッツ駅
ヴィル・ダヴレー
セーヴル
ヴァンセンヌの森
セーヌ川
ヴェルサイユ

モネ《アルジャントゥイユのレガッタ》1872年

モネ《アルジャントゥイユの停泊地》1872年頃

ミレー《馬鈴薯植え》1861年頃



モネ《アルジャントュイユの自宅の庭のカミーユ・モネと子供》1875年

ピサロ《リンゴ採り》1886年

マネ《アルジャントゥイユ》1874年

ルノワール《船遊びの昼食》1881年

シスレー《ポール・マルリーの洪水》1876年

シスレー《ヴィルヌーヴ・ラ・ガレンヌの橋》1872年

ベルト・モリゾ《セーヌ川の舟》1879-80年

Sisley 1872

４．印象派の画材、技法の科学的調査

モネ《アルジャントゥイユのレガッタ》1872年

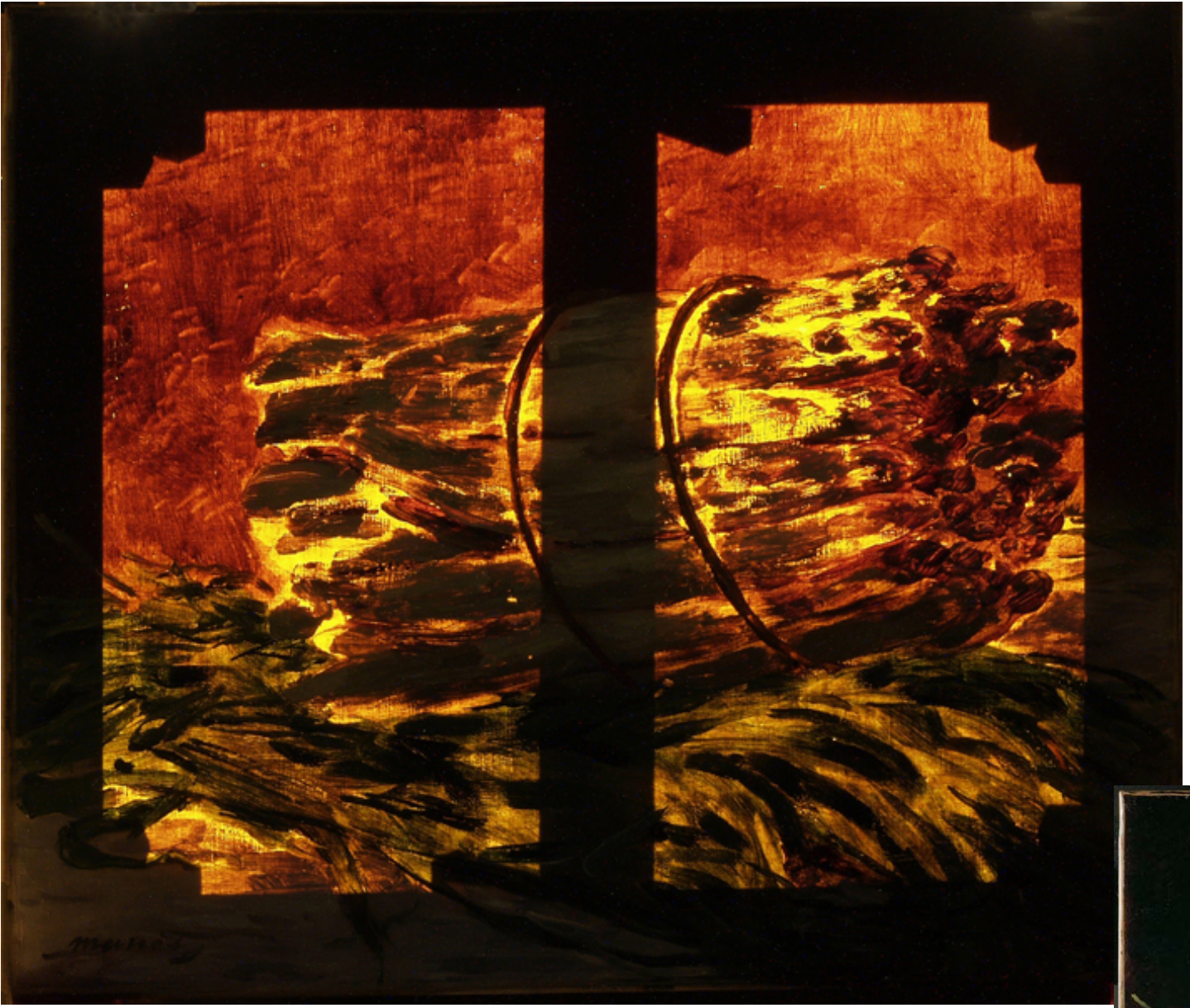
1880年頃に入手可能だった顔料の見本ケース

画家エルネスト＝ジュール・ルヌーの戸外制作用の道具一式、制作年不詳

カイユボット《セーヌ河畔の洗濯物》1892年頃

ポプラの芽、顕微鏡写真、図鑑

マネ《アスパラガス、静物》1880年



透過光図

顕微鏡写真

部分図

manet

セザンヌ《エクス＝アン＝プロヴァンスの西の風景》1885-88年

セザンヌ《エクス＝アン＝プロヴァンス近郊の風景》1879年頃

カイユボット《セーヌ河畔の洗濯物》1892年頃

ドーミエ《洗濯女》1863年

ベルト・モリゾ《ジェンヌヴィリエの平野（物干し竿）》1875年

マネ《洗濯物》1876年

ドガ《洗濯物を運ぶ洗濯女》1876-78年

ピサロ《洗濯物を伸ばす女》1887年

カイユボット《乾く洗濯物》1892年

マネ《アスパラガス、静物》1880年

マネ《1本のアスパラガス》1880年

manet

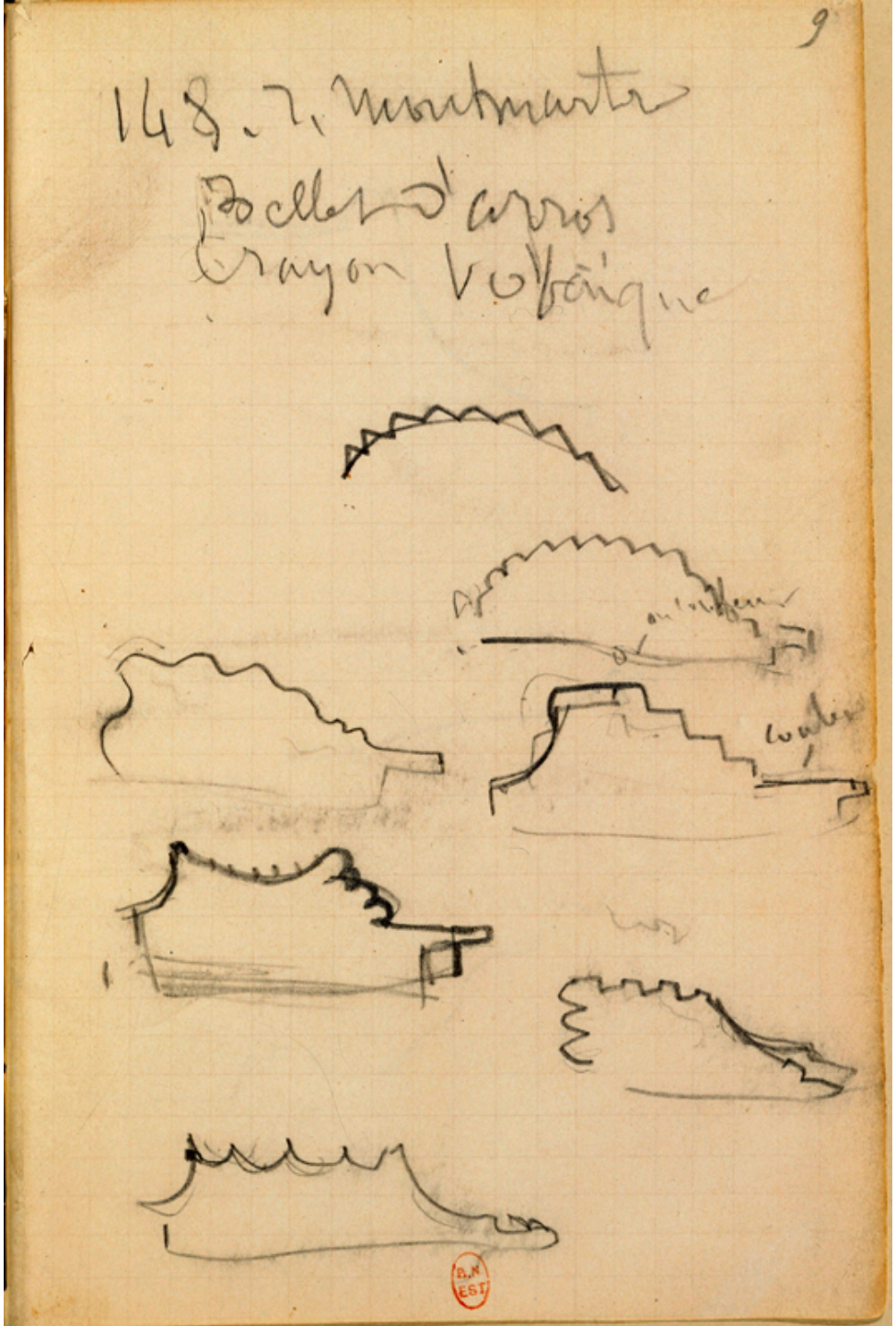
５．展示方法の革新

エドゥアール・ジョゼフ・ダンタン《1880年のサロンの片隅》

LA VILLE DE SEDAN MANUFACTURE DE VETEMENTS
AU CORAN DES INDES
BELLERIE FRANÇAISE
37

ピサロ《ポントワーズの果樹園、夕暮れ》1878年

復元した白い額縁



ドガ、額縁のスケッチ

テオ・ファン・レイセルベルヘ《浴後》
1896年

スーラ《サーカス》1890-91年

おわりに

ポール・デュラン＝リュエル、1910年頃

ルノワール《アンブロワーズ・ヴォラール》1908年

マネ《テオドール・デュレの肖像》1868年

ドガ《エドモン・デュランティ》1879年

1886

—

CATALOGUE

DE LA

8ME EXPOSITION

DE PEINTURE

PAR

Mme Marie Bracquemond — Mlle Mary Cassatt
MM. Degas — Forain — Gauguin
M. Guillaumin — Mme Berthe Morisot
MM. C. Pissarro — Lucien Pissarro
Odilon Redon — Rouart — Schuffenecker
Seurat — Signac — Tillot — Vignon
Zandomeneghi

1, RUE LAFFITTE, 1

(Angle du Boulevard des Italiens)

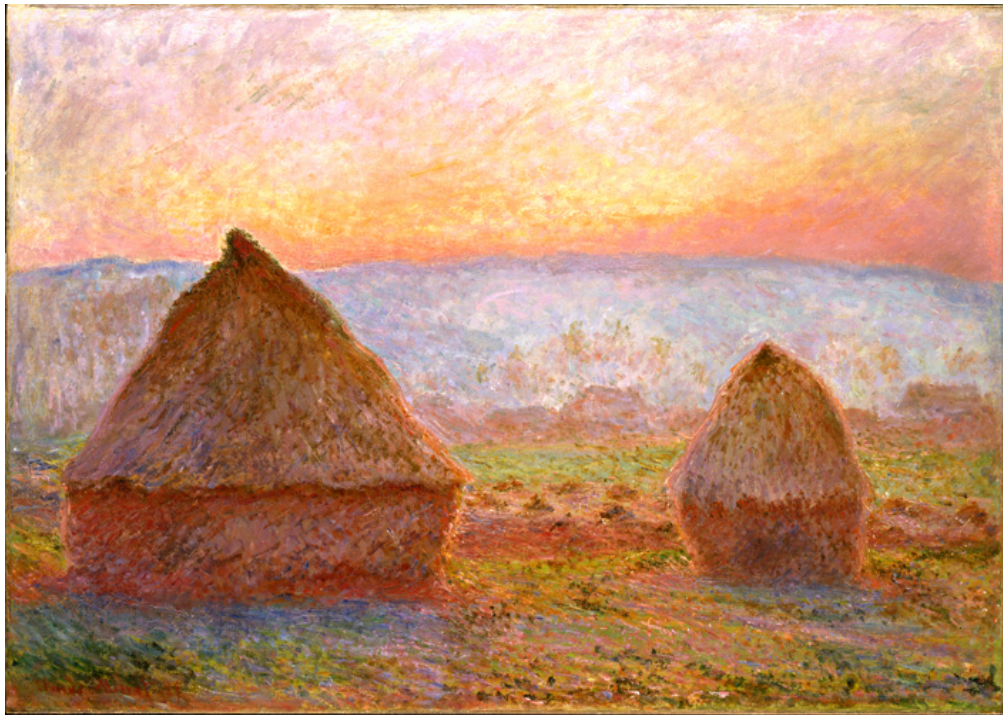
Du 15 Mai au 15 Juin, de 10 heures à 6 heures

第8回印象派展のカタログ

VUE DE LA SALLE RENOIR A L'EXPOSITION DES GRAFTON GALLERIES DE LONDRES, EN 1905.

ロンドン、グラフトン画廊での印象派の展覧会、1905年

モネ《積みわら、晩夏、朝の効果》
1891年



モネ《jiジヴェルニーの積みわら、夕日》1888-89年

ポーラ美術館（箱根）、展覧会、記念講演会

印象派の行方

モネ、ルノワールと次世代の画家たち

2012年1月21日(土) - 7月8日(日)

9:00 - 17:00 会期中無休

「印象派展以後の印象派　－　その軌跡と影響」
４月７日（土）14：00 – 15：30
講師：三浦篤（東京大学教授）